

しんとね 令和2年4月6日
稲敷市立新利根小学校
学校だより



令和2年度
稲敷市立新利根小学校職員です。
よろしくお願いいたします。

令和2年度新利根小学校のスタートです！

「笑顔いっぱい新利根小学校」を目指して

統合7年目。40名の新入生が加わり、児童数275名で、令和2年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、正常な学校再開は少し延期することになりましたが、「笑顔いっぱいの新利根小学校」になるために、全職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

さて、始業式では、改めて「校訓」について話をしました。
「かしこく」・・・教科書が新しくなりました。自分の得意なことを伸ばすとともに、苦手な学習にも粘り強く取り組むなど、自ら進んで勉強をしましょう。家庭での自主学習も積極的に取り組みましょう。

「やさしく」・・・いつも時代になっても、いくつになっても、相手のことを思いやる心をもつことは大切です。相手の立場になって考え、行動できるようにしましょう。

「つよく」・・・毎日元気に登校し、心と体をきたえましょう。新型コロナウイルス感染症は、まだまだ心配なところがあります。学校に登校するときや外出の時は、マスクを着用して予防をしっかりと行いましょう。交通事故や水の事故にも気を付けましょう。また、時には、太陽の光を浴びて外で運動する機会があるとよいでしょう。

学校では、子供たちの健康・安全を第一に考え、健やかに成長できますことを願って教育活動を展開してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞご理解いただき、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



校長 黒田 正紀

4月より転入される先生紹介

教 頭	黒瀧 鉄夫	龍ヶ崎市立久保台小学校より
教 諭	五十嵐千晴	利根町立文間小学校より（新規採用）
教 諭	鈴木久美子	再任用
養護教諭	鈴木 規恵	龍ヶ崎市立大宮小学校より
学校教育支援員	川上 恵子	稲敷市立江戸崎小学校より
特別支援教育支援員	安部 薫	（新規採用）
特別支援教育支援員	助川 治美	（新規採用）
用務員	内田 正江	稲敷市立沼里小学校より

No	職 名	氏 名
1	校 長	黒田 正紀
2	教 頭	黒瀧 鉄夫
3	教務主任	幸田 裕子
4	1年1組	鈴木 久美子
5	1年2組	竹平 茉莉
6	2年1組	根本 智加子
7	2年2組	五十嵐 千晴
8	3年1組	小林 慎
9	3年1組 副担任	相樂 順子
10	4年1組	石塚 広樹
11	5年1組	大野 恵美
12	5年2組	山田 徹
13	6年1組	前嶋 友貴
14	6年2組	小口 さや香
15	たんぼぼ学級	吉原 みどり
16	コスモス学級	岡野 文

No	職 名	氏 名
17	わかば学級	佐藤 弘道
18	ひまわり学級	吉岡 昭正
19	児童生徒支援	下村 徹
20	初任者指導	宮本 宣孝
21	養護教諭	鈴木 規恵
22	学校主査	川村 節子
23	学校教育支援員	川上 恵子
24	特別支援教育支援員	細谷 裕子
25	特別支援教育支援員	矢内 裕子
26	特別支援教育支援員	久保木 千代
27	特別支援教育支援員	安部 薫
28	特別支援教育支援員	助川 治美
29	図書館司書	岸田 昌子
30	A L T	ジュディマ・オヌマ
31	用務員	内田 正江
32	用務員	沼崎 茂

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた学校での配慮事項

- 「健康チェック表」を活用して、健康状態の確認を行います。
※家庭で、朝の検温とカードへの記入・押印をお願いします。
※学校で発熱等が見られた場合は、すぐに家庭に連絡しますので、迎え等の対応をお願いします。
- うがい・手洗いを徹底します。
- 原則マスクを着用して生活するようにします。
- こまめな換気を行います。（授業中や休み時間）
- 給食は、グループにせず、前向きでの食事とします。
- 全校児童が体育館等の室内に集まる活動を控えます。
- スクールバス通学児童は、マスクを着用し、会話等を控えるようにします。
- 児童間の机の間隔を空けます。
- グループ・ペア形態での活動を控えます。
- 会話は、必要の範囲で行うようにし、声の大きさにも気を付けます。

しんとね

令和2年6月9日
稲敷市立新利根小学校
学校だより



いよいよ通常登校のスタートです！

令和2年6月8日(月)、学校に子供たちの笑顔が戻ってまいりました。全校児童(令和2年度:275名)が一堂に会するのは、3月6日(金)以来、年度をまたいで実に94日ぶりになります。

約3か月間、子供たちも御家族の皆様も、外出自粛をするなど、これまでにない生活を送られたのではないのでしょうか。緊急事態宣言が解け、ようやく通常登校となりましたが、まだまだ第2波・第3波があるかもしれないので、新しい生活様式を継続する必要があります。

さて、学校では、「学校の新しい生活様式」なるガイドラインが示され、手洗い、マスクの着用、換気、身体的距離(ソーシャルディスタンス)や消毒等の対策をしております。さらに、子供たちの体調管理には、十分に配慮しながら教育活動を展開してまいります。ご家庭におかれましても、「新しい生活様式を踏まえた家庭での取組」を実践されますようお願いいたします。

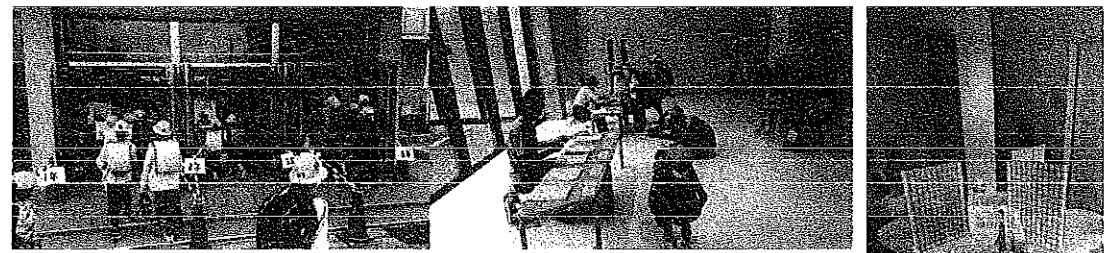
学校と家庭・地域が手を取り合い、「子供たちの笑顔のために」取り組んでまいりたいと思っております。改めて、本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

校長 黒田 正紀

「学校の新しい生活様式」について

- ① 手洗い
 - ・流水と石けんでの手洗いを基本とする。
- ② マスクの着用
 - ・教育活動においては、基本的には常時マスクを着用する。ただし、体育の授業や屋外の活動において、互いに2m程度の感覚があり、大声を発しない場合は、熱中症対策等のためにマスクを外すこともできる。
- ③ 換気
 - ・常時換気をする。
- ④ 身体的距離(ソーシャルディスタンス)の確保
 - ・児童同士及び児童と教職員の間隔を1m程度開けるようにする。
- ⑤ 消毒
 - ・教室やトイレ、その他の教育活動を行った場所のうち、ドアノブ、手すり、スイッチなど、多くの児童が触れる場所は1日1回以上消毒をする。また、共用する教材・教具は消毒する。
- ⑥ 健康観察
 - 体調管理
 - ・毎朝「健康チェック表」を活用して、健康状態の確認をする。
 - ・発熱等の風邪の症状が見られる児童は無理せず自宅で休養する。

新型コロナウイルス感染症予防あれこれ



昇降口の様子

昇降口に入ると

手洗い場

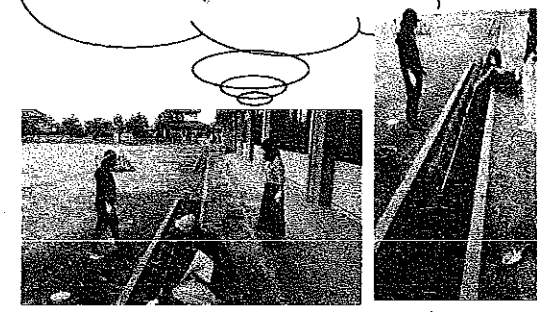
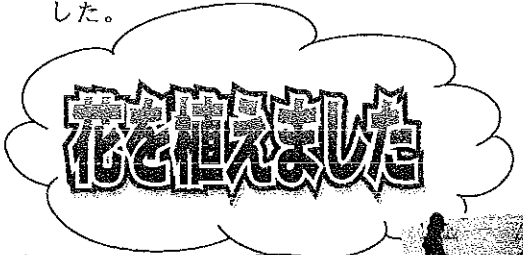
新型コロナウイルス感染症予防のため、学校としてもできるだけの取組をしています。

朝登校したら、まず昇降口で消毒。そして、健康チェック表による健康チェック。体温を測るのを忘れた人はそのまま保健室前へ。



ソーシャルディスタンス確保

さらには、トイレや、手洗い場に並ぶ時にはソーシャルディスタンスを確保するために、立ち位置を示しています。手洗い場には、間を開けるだけでなく、ついたても設置しました。



もう少し左かな。そうそうその辺。

臨時休校中、先生方で花壇に花を植えました。
きれいな花がいっぱいです。

教材準備



5年生の理科でメダカの観察を行います。そのメダカを先生方でとりに行きました。大野先生と山田先生、前嶋先生が近くの用水路で、メダカを探してとりました。